

本格的に編集してみる！

複数の動画から好きなシーンを抜き出して繋ぎ合わせたり、テロップを入れたり、自由に編集して楽しんでみましょう。

編集の前に

まずはClipCAstに「**会員登録(無料)**」してください。

登録完了後、ログインした状態でサイト上部にある「ビデオを編集」ボタンをクリックすればモード選択画面が表示されます。

ここでは「**本格編集モード**」をクリックします。
本格的な動画編集で動画を投稿するだけとは一味違う楽しさを味わってみましょう。

プチ編集のみして動画をアップしたい場合は、「**はじめての動画編集!**」を参照してください。



Step1 編集する素材を選ぶ

ClipCastで使える素材は「動画」「写真」「音楽」の3つです。
アップロードされている素材の中から編集に使う素材を選択します。
クリックして選択した素材には赤枠が付きます。




【素材のアップロード】

最初に編集画面に入った時は素材が表示されていません。
どんどんアップロードして素材を増やしましょう。アップロードするには、「映像・音楽・写真をアップロードする」ボタンをクリックして、PC上の該当ファイルを選択して行います。



【素材のプレビュー】



各サムネイル右下にある  ボタンを押せばその素材の中身を確認できます。(音楽も同様です)

POINT!

動画も音声も選択できる個数に制限はありません。しかし、良い作品を生み出すためにはテーマを決め、選択する個数を絞ることをお勧めします。

注意事項

ClipCastで使用できる素材は、**個人所有のもののみとします。**(ClipCastから提供している素材を除きます)
著作権違反に該当する素材がアップロードされた場合は、ユーザーの許可を得ることなく削除する場合があります。また、著作権保持者から問い合わせを受け、事務局が必要と判断した場合は、情報開示を行います。

【ClipCastからの提供素材の利用】

左側のメニューにある「提供楽曲[CC]」をクリックすると、提供楽曲の一覧が表示されます。この中から挿入する楽曲を自由に使うことができます。



素材の選択が終わったら右上にある「シーンの切取りに進む(Step2)」をクリックします。

POINT !

動画の尺に合わせて曲を選定すると良いでしょう。あまり多くの曲を選択するとまとまらなくなるので、1曲ないしは2曲程度で構成することをお勧めします。

POINT !

Stepはいつでも前に戻ることができます。楽曲は動画の編集が終わってからStep1に戻って選択した方がイメージが湧いて選び易い場合もあります。




Step2 好きなシーンを切り取る

STEP1で選択した動画と楽曲が左側に表示されます。各動画から今回の作品で使うシーンを切り取っていきます。楽曲も同様に好きな位置をカットして使用します。



【切り取り位地の微調整】



再生やコマ送りをしながら、自分の好きなシーンの始まりでインボタンを押し、終わりでアウトボタンを押します。選択された部分は上図のように青くフィルタされていきます。始まりと終わりを変更したい場合は、  をクリックしたまま引っ張って調整できます。また、選択したシーンを削除したい場合は、 をクリックしてください。

POINT !

Step3の編集でクロスフェード処理などが可能です。インアウト点の微妙な調整はしなくても大丈夫です。逆に、もししっかりと見せたいシーンがあるのであれば、あまりイン点やアウト点のギリギリの位置にしないことをお勧めします。

【音楽も切り取ります】



音楽も動画素材と同様に切り取ります。

シーンの切り取りが終わったら、右上にある「編集と飾付に進む (Step3)」をクリックします。

POINT !

楽曲はできるだけ細切れにせず、1曲を動画の尺分でカットしておきましょう。Step3の編集で動画の尺を確認できますので、動画の編集を終えてからStep2に戻り、楽曲のカットを行う方がスムーズに切り取れます。

Step3 動画を繋ぎ合わせて装飾します。

Step2で切り取ったシーンが左側に表示されます。また下のシーケンスエリアには切り取った動画が繋が合わされた状態で表示されています。

Step2で切り取った素材

編集ツール



シーケンスエリア


POINT !

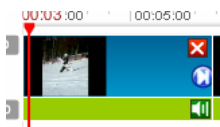
切り出したシーンを自由に並べてストーリーを作ることができます。ピックアップしたシーンをクリックしたままシーケンスエリアにドロップすることで、シーンを追加できます。また、その位置はドロップする際に任意に決めることができます。

例) あるシーンを先頭に追加する場合



POINT !

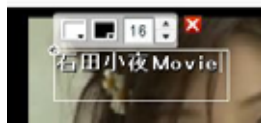
シーンを削除する場合は、シーケンスエリアの各シーンをクリックしたら表示される  をクリックしてください。



【テロップを入れる】

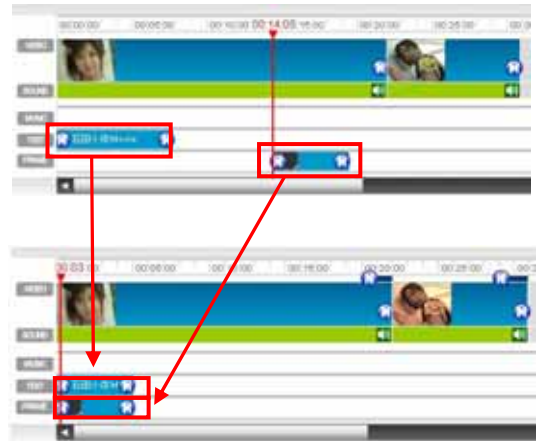


テロップを付けたいシーンを表示した状態で、右の装飾ウィンドウの「TEXT」を選択します。
好きな書体を選んでクリックしたまま動画の上に移動してドロップします。
テキストボックス内の「Sample text」をBack Spaceキーで削除して、好きなテキストを入力します。さらにテキストボックスをクリックすると現れる操作パレットで色とフォントサイズを設定して終了です。



POINT !

テロップとフレームは表示させるタイミングや表示時間を自由に設定できます。シーケンスエリアで調整していきます。



長さの調整と表示位置の移動

【プリクラフレームの設定】



フレームを付けたいシーンを表示した状態で、右の装飾ウィンドウの「FRAME」を選択します。
好きなフレームを選んでクリックしたまま動画の上に移動してドロップします。
選んだフレームが反映されます。



POINT !

テロップやフレームを削除したい場合は、シーケンスエリアの該当のバーをクリックして表示される × ボタンをクリックして削除します。



【エフェクトの追加】



エフェクトをかけたいシーンを表示した状態で、右の装飾ウィンドウの「EFFECT」を選択します。
好きなエフェクトを選んでクリックしたまま動画の上に移動してドロップします。
選んだエフェクトが反映されます。



POINT !

エフェクトはシーン全体にかかります。もし同じシーンの中でエフェクトを切り替えたい場合は、Step2に戻ってシーンを分離してください。

【トランジションの追加】



トランジションをかけたいシーンを表示した状態で、右の装飾ウインドウの「TRANS」を選択します。
好きなトランジションを選んでクリックしたまま動画の上へ移動してドロップします。
インの場合はシーンの頭に、アウトの場合はシーンの終わりに選んだトランジションが反映されます。

POINT !

トランジションはシーンに対してかかります。ただし、インとアウトそれぞれに対して付けることができます。

尚、クロスフェードをかけた場合は、次のシーンにも影響します。長さを調整することで、印象が変わりますので色々試しながらベストを見つけてください。



長さ調節バー

【BGMの挿入】

Step2で楽曲を切り出しておけば左側のエリアにシーンと一緒にヘッドフォンマークが表示されています。これをクリックしたままシーケンスエリアに移動してドロップします。



POINT !

楽曲の方が長い場合は、動画の尺に合わせて楽曲の長さを調整します。



一通りの編集が完了したら再生して確認してみましょう！



飾り付けが終わったら、右上にある「映像の公開へ進む」をクリックします。

Step4 タイトルと概要、タグを登録して投稿します。

アップロードする動画にタイトルや概要を付けましょう。

【タイトル】

この動画のタイトルを入力します。できるだけ短くしましょう。

【概要】

撮影場所や登場人物について書いたり、どんなシチュエーションの動画なのかを説明したりしましょう。

【映像タグ】

撮影場所や動画の内容(スノーボード、ゲーム、学校など)を任意で3つまで入力します。(特に無ければ入力しなくても問題ありません。)

【公開設定】

デフォルトは公開になっています。非公開にしたい場合はチェックを外してください。



入力が終わったら、「書き出し!」をクリックします。下図のようなダイアログが表示されます。(変換には時間がかかる場合があります。)



完成

変換処理が完了したら、早速編集した動画を再生して確認してみましょう。

完成の場合は画面に従って編集アプリケーションを終了してください。再編集を選択するとそのままStep3まで戻ります。

